



熊谷幹事(右)へ目録を手渡す前後町長

被災地域の早期復旧、復興を祈り

熊本地震災害義援金贈呈式

熊本地震災害義援金贈呈式は5月11日、町役場で行われ、前後公町長が熊谷喜一日赤猪苗代町分区幹事へ義援金107万779円の目録を手渡しました。内訳は、町からの義援金100万円と役場庁舎などに設置した募金箱に寄せられた町民の皆さんからの善意、7万779円です。式では、前後町長が「被災地域の早期復旧、復興を願う」と述べました。義援金は、日赤県支部猪苗代分区へ寄託し、日本赤十字社を通じて被災地域へ届けられます。

無火災 200 日を達成

会津若松地方広域市町村圏整備組合消防表彰

無火災200日を達成し、会津若松地方広域市町村圏整備組合消防表彰を受けた猪苗代消防署は5月9日、町役場を訪れ、前後公町長に受賞を報告しました。報告には、鈴木保雄消防署長のほか五十嵐正義消防団長らが同席。今後の予防消防の取り組みなどを確認しました。

鈴木消防署長は「町民の大切な生命と財産を守るため、引き続き関係機関と協力し、予防消防に努めたい」と話しました。



受賞の報告に訪れた鈴木署長(左から2人目)ら



好評を博した稲川酒造の「七重郎」と「百十五」の試飲

呑んべえ 会津地酒列車の旅

お座敷列車「ふるさと」が運行

お座敷列車「ふるさと」は5月21日、JR磐越西線会津若松駅～猪苗代駅間で運行されました。この列車は、4月から6月まで開催されているアフターDCを盛り上げようと企画され、「呑んべえ 会津地酒列車の旅」として参加者を募集。3両編成のお座敷列車に86名が乗りました。猪苗代駅では、稲川酒造の地酒の試飲やとん汁の振る舞い、ご当地キャラ「ひでよくん」による出迎えなど、乗客へのおもてなしが行われました。

日ごろの訓練の成果を披露

町消防団春季検閲を挙行

町消防団春季検閲は4月29日、カメリーナで行われました。消防団員や婦人消防隊員ら関係者約440人が参加しました。前後公町長や五十嵐正義団長らが通常点検で団員の装備などを確認。五十嵐団長は「日ごろから訓練に励み、予防消防に努めてほしい」とあいさつしました。

各分団による小隊訓練と中隊訓練も行われ、団員らはきびきびとした態度で臨み、日ごろの訓練の成果を披露しました。



きびきびとした態度で中隊訓練を行う消防団員ら



写真上_伝達式に出席した、左から大村所長、前後町長、木村勝美喜多方建設事務所長
写真右_道の駅猪苗代の完成予想図。29年度にはヘリポートが整備され、防災拠点施設としても期待される。



「道の駅猪苗代」に登録証

道の駅猪苗代登録証伝達式

道の駅猪苗代の登録証伝達式は5月25日、町役場で行われ、大村敦国土交通省郡山国道事務所長から前後公町長に「道の駅猪苗代」の登録証が手渡されました。

国土交通省は5月10日に新たに全国で14駅を登録。このうち3駅が東北で、道の駅猪苗代は県内29番目の道の駅として登録されました。

式では、大村所長が「防災や観光振興の拠点となり、地域の活性化につなげてほしい。また、26年度に重点道の駅に選定されており、国としても支援したい」とあいさつ。前後公町長は「農産物や特産物を活用した六次産業化や観光周遊の拠点、災害に対応した防災対策施設として期待が高まっている。完成後は地域創生の拠点として活用したい」と述べました。

道の駅猪苗代は、24時間利用可能なトイレや情報コーナー、地域産品の直売所などを設置し、11月のオープンを予定し整備中です。また、29年度には、防災拠点機能を高めるため、ヘリポートが整備される予定です。



ふるさとに思いをはせ、交流を深める参加者

ふるさとに思いをはせる

東京猪苗代町民会総会・懇親会

首都圏などに住む猪苗代町出身者でつくる東京猪苗代町民会(坂直孝会長)の総会・懇親会は5月15日、東京都港区のホテルグランパシフィック・Le・DAIBAで開かれました。町からは前後公町長、長沼一夫議長、佐藤正猪苗代観光協会長ら32名が出席し、会員の皆さんと交流を深めました。

懇親会では、猪苗代民謡伝承会によるおはやしで会津磐梯山を踊りました。

開所 50 周年を祝う

磐梯青少年交流の家開所 50 周年式典

磐梯青少年交流の家開所50周年式典は5月8日に行われ、関係者約200人が出席しました。同施設は国内3番目の交流の家として設置されて以来、延べ500万人を超える宿泊利用者を受け入れてきました。式では、小板橋昇所長が「青少年教育の拠点としてなお一層の充実のためまい進する」と式辞。また、前後公町長は「各種研修や団体活動の拠点として青少年教育の成果を高めていることに感謝する」と祝辞を述べました。



開所50周年にあたり式辞を述べる小板橋所長



神事に臨む氏子ら関係者

保科正之公の霊を慰め

土津神社春季大祭、春の大祭花まつり奉賛茶会

会津藩の初代藩主、保科正之公を祀る土津神社の春季大祭は5月3日、同神社で行われました。春季大祭は、正之公の霊を慰め、豊作を祈る恒例行事。会津松平家14代の松平保久さんや穴澤進氏子会長ら約40人が出席し、厳かに神事が執り行われました。また、御神楽殿と境内では、熊倉宗久社中による春の大祭花まつり奉賛茶会が開かれ、同神社を訪れた参拝者らにお茶が振る舞われました。

町民の健康維持の一助に

町立猪苗代病院で「看護の日」イベント

町立猪苗代病院では5月11日、同病院内で「看護の日」イベントが催され、会津昔話の語り部やハワイアンダンス教室、野点などが行われました。

病院内には、骨密度や血圧測定を行う特設コーナーを設け、来院者の健康状態をチェック。数値に応じて、健康維持に関するアドバイスを行いました。同病院の渡部幸子看護部長は「町民の皆さんの健康維持の一助になれば」と話しました。



語り部による会津昔話に耳を傾ける来院者ら



共通男子3000mで力走する選手

自己ベストを目指して

北会津管内中学校陸上競技大会

北会津管内中学校体育大会陸上競技大会は5月11日、町運動公園陸上競技場で開かれました。猪苗代、磐梯の両町から約200人が出場し、男女合わせて30種目で競いました。

3年女子100mに出場した小檜山紗永さん(東)は、予選時に13秒2の大会新記録を更新。決勝も好タイムで優勝しました。自己ベストを目指して全力を尽くす姿に、生徒や保護者から大きな声援が送られました。

【男子】●1年100m 大桃通望(吾妻)13秒2 ●2年100m 渡部湧太(猪苗代)12秒2 ●3年100m 國安晃平(猪苗代)12秒1 ●共通200m 池田天晴(磐梯)24秒9 ●共通400m 渡部湧太(猪苗代)54秒5 ●共通800m 菅野健太(猪苗代)2分19秒5 ●1年1500m 菅沼万葉(猪苗代)4分53秒3 ●2・3年1500m 吉田直大(東)4分52秒0 ●共通3000m 安部諒嘉(東)9分49秒8 ●共通110m障害 齋藤瑞空(東)20秒8 ●共通走り高跳び 長嶺有真(東)1m50 ●共通走り幅跳び 蛭田彪牙(猪苗代)4m70 ●共通砲丸投げ 大原慶之(東)9m02 ●共通4種競技 高橋瑠依(吾妻)1178点 ●1・2年400mリレー 猪苗代(渡部登偉、渡部湧太、菅沼万葉、小椋神威)50秒9 ●共通400mリレー 猪苗代(小泉貴弘、國安晃平、本田純平、菅野健太)49秒2

【女子】●1年100m 小椋友恵(吾妻)15秒0 ●2年100m 佐藤天美(東)14秒3 ●3年100m 小檜山紗永(東)13秒5(予選時13秒2=大会新=) ●共通200m 小檜山紗永(東)28秒1 ●共通100m障害 六角光未(東)19秒7 ●共通800m 小林楓羽(猪苗代)2分34秒1 ●1年1500m 横澤亜美(猪苗代)5分57秒4 ●2・3年1500m 阿部凜(東)5分19秒7 ●共通走り高跳び 菊地凜音(吾妻)1m30 ●共通走り幅跳び 佐藤奈々(東)4m11 ●共通砲丸投げ 六角百花(東)7m54 ●共通4種競技 佐藤愛華(東)1007点 ●1・2年400mリレー 猪苗代(古川菜月、長峰里奈、菅野実咲、小松琉花)1分00秒0 ●共通400mリレー 猪苗代(佐藤未来、小林楓羽、小川愛奈、佐藤袖衣)54秒9



感謝状を受ける小檜山さん(左)

町政への協力に感謝状

退任町議会議員、退任選挙管理委員

退任町議会議員および退任選挙管理委員感謝状贈呈式は5月2日、町役場で行われました。式では、前後公町長が「町政発展のため、長年のご尽力に感謝します。今後も協力をお願いします」とあいさつしました。感謝状贈呈者は次のとおりです。
○退任町議会議員 佐藤悦夫さん(関協)
○退任選挙管理委員 小檜山憲作さん(本町)、渡部喜則さん(曲淵)、渡部幸男さん(西久保)、佐藤太市さん(小田)

一流選手の技を学ぶ

楽天イーグルスソフトボールクリニック

楽天イーグルスのソフトボールクリニックは5月8日、町運動公園の楽天イーグルス猪苗代球場で開かれました。当日は町内6スポーツ少年団から約80人が参加。同球団スクールの専属コーチで世界選手権銀メダリストの溝江香澄さんと元大学日本代表の村中梢さんが投球やバッティングなどの基本を丁寧に指導しました。子どもたちは、一流選手から直接指導を受け、興奮した様子で練習に取り組んでいました。



バッティングの基本を指導する村中さん(右)



設立総会であいさつする前後町長(中央)

来年7月の開催に向け始動

全国高等学校総合体育大会猪苗代町実行委員会設立総会

平成29年度全国高等学校総合体育大会猪苗代町実行委員会の設立総会は4月27日、学びいなかで開かれました。同大会は、東北(南)ブロックとして、宮城、山形、福島県の3県で開催され、猪苗代町では平成29年7月28日から31日までの4日間、空手道の競技がカメリーナで行われます。設立総会では、前後町長が「全国から集まる選手や関係者の思い出に残る大会となるようおもてなしの心で歓迎したい」とあいさつしました。

日本とジョージアの友好を願い

友好親善記念さくらの植樹祭

日本とジョージア(旧呼称グルジア)の友好親善を願う「友好親善記念さくらの植樹祭」は4月25日、ホテルリステル猪苗代で行われ、関係者がシダレザクラの苗木2本を植樹しました。猪苗代町さくらの記念植樹祭実行委員会の鈴木長治委員長のあいさつの後、ジョージアのレヴァン・ツィンツァゼ駐日全権特命大使が「桜を通じて、両国が緊密な親善関係を築き、より広い分野での相互協力が図られることを期待します」と述べました。



植樹するツィンツァゼ全権特命大使(右から2人目)ら